

現場で迅速分析！！ 移動分析車を利用した新サービスを開始

総合環境企業、ミヤマ株式会社（代表取締役：南 克明、本社：長野県長野市稲里一丁目5番地3）は、化学分析用の機器や設備を搭載した「移動分析車」を開発。専門のスタッフが現場でラボレベルの高精度化学分析を行う「緊急化学分析サービス」を開始したことを発表します。

当社では以前より、化学事故等の緊急事態に対し24時間365日対応する「ホットラインサービス」を展開して参りました。しかし昨今、生産現場で使用される化学物質の複雑化に伴い化学品のトラブルは多様化しており、現場でより精度の高い化学分析が必要とされています。また、各地で頻発する自然災害等の影響もあり、緊急対応へのニーズも高まっています。そこで当社では、高い機動性と高精度な現場分析を両立し、お客様により安心していただける環境サービスのご提供を目指し、本サービスをスタートしました。

専門のスタッフが移動分析車で現場に急行し、トラブルの原因究明から、サンプリングや成分特定、拡散範囲の調査、物質の性状、化学特性に応じた最適な対応策の策定、対応後の現状復帰確認分析等、様々な環境課題に対し、最適な解決策をご提案致します。

【サービスの特徴】

- 気体、液体、固体、対象物質の性状を問わず、その場で成分分析が可能です。臭気の原因となるような不明ガスの判定等も数分程で行えます。
- 対象物質の発生個所、拡散・漏えい範囲の調査、特定を行います。
- 分析前の複雑な前処理、ラボレベルの解析を現場で実施できる他、クラス 1,000※以下のクリーンな環境で、外環境の影響を受けることなく精度の高い分析が可能です。
- 製品不良、異物混入等の原因調査から再発防止策のご提案まで行います。
- 現場での長期モニタリング測定など、時間経過による変化の推移等も調査可能です（高性能バッテリーを車両に搭載し、周囲の環境に関わらず独立して分析が行えるほか、発電機、外部電源供給装置も備えています）。
- 緊急対応後の安全、現状復帰確認分析で、残留化学物質や環境影響がないことを確認します。

※「一定の体積中に基準以上の大きさの塵埃がどの程度含まれるか」で示されるクリーンルームの清浄度。クラス 1,000 はアメリカの規格で1立方フィート（約30cm四方）の空気中に含まれる0.5 μ m以上の大きさの粒子が1,000個以下であることを示します。

一般的には大都市の街中がクラス 5,000,000、事務所内がクラス 1,000,000、手術室がクラス 50,000～10,000程とされています。

【搭載機材例】

- ・ GC-IMS 大気環境やプロセスガス中の VOC やアンモニアなど特定成分をオンサイトで迅速に ppb (1/10 億) レベルまで測定できます。
- ・ XRF 非破壊で元素組成や重金属の含有などを調べることができます。土壌中の微量金属の分析にも対応できます。
- ・ FTIR 有機物の同定能力に優れ、液体・固体問わず分析できます。最速 1 分の迅速同定分析や混入異物分析も可能です。
- ・ 分光光度計 吸光度や濁度を測定することで、水質のリアルタイムモニタリングやオンサイト JIS 分析が可能です。

